

会 議 要 旨

(1/2)

会 議 の 名 称	第 8 回川越市山王塚古墳調査検討委員会会議
開 催 日 時	令和 4 年 5 月 23 日 (月) 午後 2 時 00 分 開会 ・ 午後 4 時 00 分 閉会
開 催 場 所	川越市役所 福田ビル 3 階会議室
議 長 ( 委 員 長 )	広瀬委員長
出席委員 (人数)	須田副委員長、池上委員、小久保委員、宮瀧委員 (4 人)
欠席委員 (人数)	0 人
傍 聴 者	0 人
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 挨拶</li> <li>3 会議の傍聴について</li> <li>4 報告・確認事項             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 国指定に向けた作業の経過と進捗状況、今後の見通しについて                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化庁、埼玉県との協議過程、庁内合意に関する報告</li> <li>・令和 4 年度夏の意見具申までの作業の確認</li> <li>・令和 4 年度内のスケジュールの確認</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>5 協議事項             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 意見具申の内容について</li> <li>(2) 保存活用計画に関する方向性と今後のスケジュール                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保存、活用、整備の方向性について</li> <li>・保存活用に関する今後のスケジュールについて</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>6 今後の委員会の予定について             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 国指定後の整備検討委員会への移行について</li> </ul> </li> <li>7 その他</li> <li>8 次回の予定</li> <li>9 閉会</li> </ol>

## 議 事 の 経 過

**報告・確認事項**

国指定に向けた作業の経過と進捗状況、今後の見通しについて、

- ・文化庁、埼玉県との協議過程、庁内合意に関する報告
- ・令和4年度夏の意見具申までの作業の確認
- ・令和4年度内のスケジュールの確認

を事務局より行った。

**協議事項**

(1) 山王塚古墳の本質的価値の記載内容について、

- ・山王塚古墳の本質的価値の記載について、
  - ・発掘調査によって確認されている上円下方墳は6基しかないという希少性。
  - ・国内最古最大の上円下方墳。
  - ・ロームで横穴式石室が覆われているという特殊性。
  - ・横穴式石室が基壇の上に作られるという仏教寺院的要素と、古代中国的要素を取り入れた新しい考え方に基づいて築造された終末期古墳。

であることを明記しつつ、東アジア史的視点による記載が求められるという意見が出された。

(2) 保存活用計画に関する方向性と今後のスケジュール

- ・保存活用計画の方向性について、
  - ・整備の完成形のイメージを共有することを今後の委員会で検討すべき。
  - ・保存活用計画に、多種多様な文化財をつないだネットワーク、川越市の歴史と文化のストーリーの構築を目指すことを記載してほしい。
  - ・歴史の最大の効能は想像力であると考えている。そのための拠点が史跡であり、山王塚古墳がそのようなものになれば素晴らしい。
  - ・上円下方墳は具体的なイメージがないので、わかりやすいイラストや立体的な模型が必要。

といった意見が出された。

**今後の委員会の予定について**

国指定後の整備検討委員会への移行について事務局より説明を行った。

**その他**

奈良文化財研究所の遺跡報告総覧に山王塚古墳の報告書をアップロードすることとなった。